

発行日：平成22年9月1日

ようざん通信

第2回事例発表会のお知らせ



発表事例は下記の通りです。

事例1:「心のつながり」 スーパーデイようざん飯塚

事例2:「マンガの手法を介護実践の場に取り入れて」
ケアサポートセンターようざん双葉

事例3:「語義失語症と向き合う」 スーパーデイようざん双葉

事例4:「本人の思いと家族の思い」
居宅介護支援事業所ようざん

事例5:「あたりまえの医療依存から、あたりまえの生活への転換」
ショートステイようざん

プログラム

13:00 開場
13:30 事例発表
14:30 講演会
16:00 終了予定

講演会

福島富和先生

演題

認知症の方が、ありのまま
暮らせる地域のために
～地域の再構築のためにできること～

講師プロフィール

医療法人社団明正会認知症ケア研究所長として、確実に訪れる超高齢社会、とりわけ認知症ケア学を確立して社会貢献を果たすべく活動。また、群馬県、埼玉県認知症ケア研修講師、カリキュラム検討などアドバイザー、介護支援専門員研修講師及び介護福祉士受験対策講座・認知症ケア専門士受験対策講座等で多数の合格者を輩出している。

●主催 ケアサポートセンターようざん



お問い合わせ：ケアサポートセンターようざん tel:027-362-0300 fax:027-362-0036 e-mail:info@youzan.jp

講演会

講師：福島富和先生

演題

認知症の方が、ありのまま暮らせる地域のために
～地域の再構築のためにできること～

講師プロフィール

第2回ようざん事例発表会を行ないます。日々行っているケアサポートセンターようざんでの介護を通じ、認知症ケアの事例や小規模多機能型居宅介護の特色を活かした支援の事例等の発表をさせていただきます。また、医療法人社団明正会認知症ケア研究所長福島富和先生の講演も併せてさせていただきますのでお忙しい中、誠に恐縮ですが是非ご参加頂きますようお願い致します。

日程：平成22年9月21日（火） 13:30より16:00まで
（13:00開場）

場所：高崎市総合福祉センター たまごホール

群馬県高崎市末広町115-1

医療法人社団明正会認知症ケア研究所長として、確実に訪れる超高齢社会、とりわけ認知症ケア学を確立して社会貢献を果たすべく活動。また、群馬県、埼玉県認知症ケア研修講師、カリキュラム検討などアドバイザー、介護支援専門員研修講師及び介護福祉士受験対策講座・認知症ケア専門士受験対策講座等で多数の合格者を輩出している。



認知症対応型通所介護

スーパーデイようざん



今年の夏は本来のカラッとした天候に恵まれず、高温多湿の猛暑で日本列島もあちらこちらで、熱中症の為、緊急搬送される人が後を絶たない状況でした。スーパーデイようざんでは熱中症予防として、来所持のお茶受け

に一口でも多く水分を摂取して頂けるよう南側の畑で採れたミニトマトやキュウリ、ナスの即席漬け、じゃが芋の煮物やサラダ、頂いたトウモロコシや枝豆、桃、梨等々季節の野菜や果物を楽しんで頂いています。「お味はいかがですかー」に職員が「おフランスからのお取り寄せですー」と冗談。「えー？おフランス？」に皆さん大笑い。こんな調子で1日が始まります。「笑うと体からアロンアルファー？が出るんですってねー」にまたまた大笑い。「笑うことで免疫力が高くなって健康でいられるんですよ。」と職員。利用者の方々とのお話の中に冗談(ユーモア)を交えながら日中楽しく過ごしています。さて今年は終戦後65年。利用者の

方々のほとんどが辛く、苦い経験をされてきています。

前橋出身のA様は、その時のことを鮮明に覚えていらっしゃる、「前橋の空が真っ赤になってすごかった。まわりが焼野原だった。・・・」「戦争は二度と繰り返してはいけない。」と話してくださいました。又、お盆を迎えるにあたり、利用者様のご先祖様や他界されたご主人や奥様を思い出して頂けるよう室内に小さな盆棚を作りました。提灯をつるして、わらやキュウリ、ナスで作った、うまや牛。桃や梨もお供えしました。8月14日にはあんこやきな粉のぼた餅をみんなで作りおやつに昔の話をしながら頂きました。「あんたよくできたじゃない。」「おいしいよ」「お客様も喜んでいるでしょう。」と、とても好評でした。こうしてずっと大事にされてきた習慣はしっかりと体の中に残っていてとても充実した時を過ごせました。これからも昔からの行事や風習も大切に利用者様にとって心地よい場所でありますよう職員一同努力していきたいと思っています。(俵山)



認知症対応型通所介護

スーパーデイようざん飯塚



みなさん、こんにちは！9月に入っても、毎日暑い日が続きますね。飯塚では、そんな暑さにも負けず元気いっぱいです。8月のはじめ、待ちにまった飯塚の畑でトウモロコシの収穫を行いました。利用者様と一緒に育ててきたトウモロコシ、思ったより大きく育たず少し残念でした。しかし、利用者様のおやつに提供したところ「甘いよ！」ととても好評でした。「また来年だね～」「今度はもっと大きくなるかな？」と期待の声も聞かれました。そして最近の飯塚では

午後になると歌声が聞こえてきます。息をそろえて、目指すのはど自慢大会です！みなさん音がそろおうと「すごい！今日はみんなそろっているね！！」と最高の笑顔です。休憩室にまで聞こえてくる歌声は、スタッフの元気の源になります。

まだまだ暑い日が続きますが、利用者様はお元気で洗濯物干しや食器洗いなどの日常のお手伝いも積極的に行って下さっております。利用者様、スタッフ共に水分・塩分をこまめに取り、残りの夏を乗り切ろうと思います。利用者様と過ごせる時間を大切に、これからも頑張っていきたいです。(山田)



小規模多機能型居宅介護施設

ケアサポートセンターようざん貝沢

まだまだ残暑厳しい日が続きますが、お体の具合はいかがですか？

こまめに水分補給をして、適度に休みをとって無理をせずに暑さを乗り切りましょうね。



先日のレクリエーションで残暑見舞いのはがきを書きました。

「なかなか字がうまく書けないね。」「この折り紙のすいかはかわいいじゃない」「すいかのほかに風鈴はどうだい？」などの会話が飛び交う中残暑見舞いのはがきが完成しました。

「皆さんは誰に残暑見舞いを出しますか？」

とお尋ねしたところ、「私は娘に送るわ」「俺は孫に送るよ」とのお話ができました。ご家族様もはがきをご覧になって「おじいちゃん書いたんですか？」とお話もいただけて、スタッフにとっても楽しいレクリエーションとなりました。電子化が進み、年賀状でさえもメールで送るという時代で、なかなか手書きでのお手紙というのが少なくなってきました。そんな中で、ひとつひとつ丁寧に気持ちを込めて季節のご挨拶が出来たことがとてもうれしく感じました。次は年賀状で芋版に挑戦しようと思います。(金澤)



認知症対応型通所介護

スーパーデイようざん貝沢



残暑厳しい今日この頃、皆さんいかがお過ごしでしょうか？

スーパーデイようざん貝沢では、この蒸し暑い夏にも負けず利用者様、職員共に元気いっぱいにお過ごしています。

8月は猛暑の為室内で過ごす時間が多く、利用者様と談笑しながら、朝顔や、ひまわり、花火などの手作業の制作レクを行いました。

また、お盆の時期には、利用者様とおはぎ作りに挑戦しました。炊き

あがったもち米と、うるち米を混ぜ、「半殺し」といって、粒をつぶす作業を行い、粘りがでたところで俵型にし、あんこやきなこをまぶして完成です。工程中、あんこがなかなか俵型につかず、悪戦苦闘の末、そのまま食べてしまう方や、あんこを沢山つけ過ぎて、通常2倍くらいになったおはぎなど、形や大きさもさまざまなおはぎが50個ほど完成しました。ある利用者様が、「ここ何年もおはぎを作ることはなかったけど、手作りは美味しいね」と笑顔で話され、私達職員も嬉しくなりました。

これからも季節を感じて頂きながら、個々のニーズに合わせてサービス提供を心掛けたいと思います。(関)



小規模多機能型居宅介護施設

ケアサポートセンターようざん双葉

今回は、ようざん双葉の面白い取り組みをご紹介します。

「私は誰でしょう？」ようざん双葉の廊下に設けてある「私はだれでしょう？」では、利用者家族のご協力の下、青春時代の美男美女が勢揃いです。昔の写真をめくると・・・「〇〇さんだった～」と賑やかです。一枚の写真から今まで聞くことなかったエピソードや、自慢話など誰もが口を開き興味を示します。まだ一部ですがすでに殆どの利用者の昔の写真が集まっており、さらに職員の幼少の頃の写真も掲示予定です。(須藤・橋本)



玄関にゆらゆらと風に揺られているのは「氷」の旗。職員お手製のこの旗は、涼しそうな雰囲気をかもし出しています。ご近所さんにも「涼しそうでいいね」とお褒めの言葉も。そしてかき氷をオヤツに、シロップを選びでは「あか」「あお」「きいろ」と賑やか大好評で喜ばれています。

さあ夏といえばスイカ割り大会です。陽気もよく屋外で大会が開催されました。割ったスイカは甘みがあり終始笑顔のたえない大会となりました。大会と言えば、なんと麻雀大会を開催することができました。(大畑)

鳴り響く、ポン、チー、ロンの声……飛び出す三人の悲鳴と一人の笑い声……。鳳凰の間(相談室)では、季節のせいだけではない熱気に包まれていた。麻雀大会「ようざん無双位戦」です。ようざん双葉から麻雀歴六八年の山田様が出場。序盤、堀江氏のあがりで点棒が動くものの、大将課長、秋元氏も鳴きで崩しにかかる。山田様も堀江氏のリーチに対して当たり牌を立て続けに引くものの、冷静に上手くかわしていく。後半、堀江氏と秋元氏が立て続けに上がり、二人の一騎打ちか！……とも思われたが、大将課長、山田様ともに大物手を張る。四人の八局にも及ぶ激戦もいよいよ大詰めとなった！さあ、どうなるか？彼らの中で笑える人は！？……この麻雀大会の結果はあえて伝えないでいよう。(後藤)

麻雀大会 ようざん無双位戦
平成22年8月10日(火) 午後13時30分より
ようざん双葉 特設会場





「上毛カルタ大会」

第9回よってって交流会～上毛カルタ大会Bブロック戦が8月25日に行われました。テーブルの上では凄まじい絵札とり合戦！！「ピシッ！パシッ」札をとる音が響きます。勝てば笑顔、負けても笑顔、そんな笑顔のあるカルタ大会でした。

参加して頂いた皆様ありがとうございました。次回も楽しいことやりますので、是非ご参加を！

笑顔第一の双葉からお送りしました。(矢島)



短期入所生活介護

ショートステイようざん



立秋も過ぎ去り暦の上では秋を迎えましたが、まだまだ暑い日が続いています。皆様いかがお過ごしでしょうか。暑さに負けていませんか？

ショートステイようざんでは、暑さを乗り切るための方法としてお茶の時間に利用者様・職員が作った自家製ナスなどの漬物を作り皆様に提供しております。程よく塩分も摂取する事ができ、塩分で水分摂取が進む。まさに一石二鳥なわけですが、それだけでは終わらず、漬物を食べると、なぜか笑顔があふれ、昔話に花が咲く。一石四鳥にもな

ります。

ショートステイようざんでは、8月29日に行われる 第3回ようざん栗崎 納涼祭に向けての準備に利用者の方をはじめ、職員も一丸となり励んでおります。利用者の方々は、当日の暑さ対策用のうちわの絵付けや飾り付け・華やかな演出をするべく屋台やステージを飾るお花作りなどを頑張ってくれています。職員はと言いますと、職員出し物「上州よいとこ」「よさこいソーラン ようざん栗崎バージョン」の練習に一生懸命取り組んでおります。その他にも、たくさんの演目がありますので皆さんお誘い合わせの上ぜひお越し下さいませ。(黒川)

ショートステイようざんに新しい仲間が増えました。
よろしくお願ひ致します。



櫛田 千恵子



島田 康裕



小谷 正幸

第3回ようざん栗崎納涼祭

朝夕の風が少しばかり心地よく感じられるようになりましたが、まだまだ残暑厳しい日が続いていますが、皆様いかがお過ごしでしょうか。

8/29(日)に《ようざん栗崎第三回納涼祭》が行われました。天候にも恵まれ、大勢の方々に、お越し頂き納涼祭を開催する事ができました。「松本グループ」「前田せつ子とボランティアグループ」「八木節保存会」の素晴らしい演目で、とても楽しい時間を過ごすことができました。

納涼祭の準備では、利用者様と職員が協力しホールや玄関の飾り付けを考

え、お祭りに向けて進めてきました。毎年飾りに使う『お花作り』では年々、作るスピードも増しあつと言う間にキレイな花を完成して下さいました。利用者の皆様、本当にありがとうございました。

また、職員による出し物も、頑張って練習を行い一生懸命踊りました。沢山の応援ありがとうございました。無事終わる事ができたのも、ご家族様・地域の皆様・ボランティアの皆様方のおかげです。ありがとうございました。

(ケアサポートセンターようざん栗崎 只木)



今年もしのめ信用金庫並榎支店の方がボランティアに来てくれました。ポップコーン屋台やヨーヨー釣りをさせて頂き、笑顔でご利用者に配っていただきました。大変ありがとうございました。

「いやぁ、暑いですねえ」そんな言葉が挨拶代わりとなった8月でしたが、皆様、体調など崩されていないでしょうか？連日の猛暑を体感しながら、地球温暖化の恐怖を考えずにはられません。

お盆の連休にお出掛けされた方も多いでしょうが、毎年その時期、東京の主要道路である環状8号線上空には、道路に沿って雲が連なるそうです。自動車とアスファルトからの熱と埃がもたらす現象だそうです。無料だったドイツのアウトバーン、アメリカの一部高速道路は利用率を抑え、経済効果を狙い有料化政策を振りはじめたのに日本の高速道路は無料化へと向かっています。何だか逆行している感じがですね。“eco”といっても実際は手元事業の自己満足で終わっている印象です。

手元の作業といえば“死亡高齢者の年金不正受給”なんてもありました。調査をすれば生存不明高齢者が全国から続々と…。机上でのいい加減な事務作業処理がもたらした結果でしょう。小さな税金の無駄使いから大きな無駄使いにつながるものです。国の債務残高は834兆円で過去最高となっているのに…。とかく机上の発案、発想は現場とのズレ

があり見失っているものが多いようですね。

私達は、現場の利用者様を第一に考え、各利用者様ひとつひとつのニーズに細かく対応し、サービスを提供しています。利用者様と福祉サービスといっても、人と人とのふれあいと信頼感の中で展開されていくものです。いくら立派な設備があっても、そこにいるスタッフの質が低ければ優良設備も台無しです。当ユニットのスタッフ達は皆、明るく優しい気持ちで日々努力をしています。そんなスタッフ達が一員となってお届けした夏のイベント“第3回納涼祭”は、皆様楽しんでいただけたでしょうか？回を重ねるごとに内容も充実しているように思います。当日現場で多くの笑顔に出会う為、じっくりと準備にも時間を費やしました。ご参加頂いた慰問団の多くの方々、地域の方々、関係業者の方々へもお礼を申し上げます。「ご協力頂きありがとうございました。」

さぁ！9月も残暑厳しくなりそうですが、利用者様、ご家族様の為、今月も一路邁進です！（スーパーデイようざん栗崎 大島）



通所介護

デイサービスようざん並榎



今年の夏は35℃を超える猛暑日があり、例年よりも暑い夏の到来となりました。今年で90歳を迎える利用者様が「今まで生きてきた中で今年が一番暑い！」と、おっしゃっていたぐらいでした(笑)。ですので、ドライブに行く時も、あまりにも暑い日は避け、また、脱水症状にならないためにも小まめな水分補給、そしてエアコンの適度な温度調整を心掛けました。さて、今月はついにカボチャの収穫が出来ました。農業をなさっている利用者様が種や肥やし等、一から育ててくださったカボチャです。そのカボチャを使ってみんなで茶巾絞りを作り、おいしくいただきました。畑を作る方、水をあげる方、採れたカボチャを切る方と、利用者様と一体となって作れたことが、より一層味を引き立たせ、おいしく感じました。

制作レクでは夏らしく風鈴をみんなで作りました。空のペットボトルを使い模様をデコレーションして、みんなそれぞれの自由な言葉を書いた短冊をつけ、素敵な風鈴がたくさん出来ました。「元気」「健康第一」など心身の維持、向上を願う言葉が多い中、「風が吹く涼しさが来れば、なんとなく良い気持ちになるね」と感慨深い文章を書いて下さる方もいらっしゃいました。

私達デイサービス並榎ではこれからも季節に合った野菜作りやレク、ドライブを通して職員と利用者様が一丸となって楽しめる取り組みを考え「ようざんに来るのが楽しみ」と言ってもらえるような素敵な空間を作っていきたいと思います。(行方)



小規模多機能型居宅介護施設

ケアサポートセンターようざん並榎

真夏日、猛暑日という言葉がニュースでよく聞かれる暑い夏の最中です。今年は例年より暑く、熱中症にかかる方が多い様です。体調管理に気をつけて暑い夏を楽しみましょう。

ようざん並榎では先月好評だった「流しそうめん」を今月も行いました。当日とても暑い日だったので外で行うのは控え、室内で行いました。(水は外に流れるようにしました)皆様上手に取って召し上がり、「こうし

て食べるといちだんと美味しいね」など楽しみながらそうめんを召し上がりました。参加されない方も雰囲気を楽しまれ座りながら召し上がっていただきました。おかわりの声がたくさん聞こえてとてもうれしかったです。揚げたての天ぷらも好評でした。これからも、毎日穏やかに楽しく過ごして頂けるように職員一同頑張っていきたいです。残りの少ない夏も「暑い暑い」と言いながら利用様と笑顔で楽しく過ごしていきたいです。(田中)



小規模多機能型居宅介護施設

ケアサポートセンターようざん

高崎まつりに行ってきました。

夏と言えば祭りです。お出かけ好きの私たちのユニットも毎年「行きたい…」と考えるものの、交通事情や混雑また、気温上昇への対応等の壁にあたり、計画できませんでした。ところが、今年「夏祭り実行委員」の方のお誘いを受け『特別観覧席』を用意して頂きました。交通規制が張られた後に、車を搬入、車いすの方の誘導や歩行不安定な方の介助をお手伝い頂き、まさに「特等席」を用意して頂き本当にありがとうございます。また、ご家族の同行もあり、スタッフの強い味方となりました。

祭り太鼓や神輿の練りあい、祭りの奏でる音や雰囲気は利用者様の五感を揺さぶってくれます。「良いものを見せてもらった」「祭りに行けた!」と口々に、ちょっと興奮気味に話される利用者様の笑顔は、若い衆に負けないくらいの笑顔に見えました。

来年の話をしたら鬼が笑う? いえいえ、笑われても構いません。実行委員の皆さま、来年も是非、お誘いください。ひと夏の楽しい思い出をありがとうございました。

(小林)



認知症対応型通所介護

スーパーデイようざん双葉



まだまだ暑い日が続きますが、皆様いかがお過ごしですか?

スーパーデイようざん双葉は、8月10日夏祭りを行いました。夏祭りをするにあたり、お祭りの雰囲気を出そうと、ちょうちんや、屋台のポスター作り、おはな紙で紅白のお花や、風車など、祭らしい制作を利用者様と一緒に行いました。夏祭

りではヨーヨー、かき氷、たこ焼き、輪投げなどを用意し、引き換え券を作り、屋台を回っていただきました。輪投げは高得点の方から景品を選び、皆様迷いに迷ってお好みの景品を持ち帰っていただきました。利用者様は童心に帰り、ヨーヨーを何回も釣ったり、たこ焼きをほおばり、満面の笑みで楽しまれ、共に楽しいひとときを過ごせました。利用者様の笑顔が、私たち職員の『頑張ろう』という意欲の源です。9月は敬老の日に向けて、制作レクを考えております。暑さが和らいできたらライブにも出掛けたいと思いますので、どうぞ、お楽しみに!

(西田)



認知症対応型共同生活介護

グループホームようざん



「暑いね。お天道様がこっちを見ているよ」グループホームはそんな声が聞こえる毎日です。でも暑さにもなんのその！

今月は、花火の壁画や輪投げの制作を毎日しました。黒の画用紙にいろいろな色で手形を押して頂き、花火が本当に打ち上げられたように作成しました。朝から30℃そんな日々が続くと散歩に出ることもあまり出来ませんので輪投げのレクリエーションで体を動かしています。そのほか魚釣りの竿を作り、色々なお菓子里にクリップを付け竿の先に磁石をつけて釣り上げて頂き、みんなで盛り上がりました。また、今年が

暑い日がまだまだ続きそうなので、もう一回くらいスイカ割りをしてもいいねとみんなで話し合っています。これからも、利用者様にアドバイスを頂きながら楽しい時間を過ごして頂けるように努力します。お天道様に負けない笑顔と笑い声が飛び交う毎日送れるようにと思っています。(石井)



居宅介護支援事業所ようざん ～お盆に思ったこと～

今年もお盆が過ぎました。子供の頃、迎え盆の何日も前から家の入口でわらを燃やし、先祖が帰る目印にと迎え火を焚き、15日の(または16日の)送り盆には、里芋の葉っぱにナスやキュウリで作った馬に乗ってもらい、お墓まで送ったものでしたが、昨今は簡略化され、我が家も例外なくそんな風情もなくなり思い出すのみとなりました。

そんな折、新聞で「墓じまい」という文字を見つけました。ひとり暮らしの80代の男性が亡くなった妻の遺骨を墓から取り出し海に散骨し、墓に封をしたという記事でした。

子供がいても遠方にいるため、ゆくゆく無縁仏になることを憂えての決断だったようです。最近、お墓だけでなくお葬式に関する話題もよく見聞きします。生活の多様化に伴う意識の多様化なのか、本屋さんにもその類の本がたくさん並ぶようになりました。

かくいう私も、40歳の頃死に直面する病を経験し、それを機に「生きること、死ぬこと」を意識するようになりました。無宗教の私は、どう自分の身じまいをするべきかいろいろなケースを考えてみますが、まだ差し

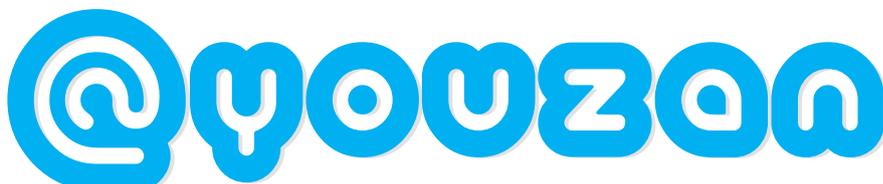
迫っていないせいか結論は出ません。でも最後まで私らしく、そして私らしい最後の形にしたいとは思っています。

生まれてから死ぬまでが人の一生、行く先には平等に死があります。人間の死や、弔いの話がタブーではなく、真剣に議論される時期に来ていると思います。元気うちに自分の身じまいの仕方を伝えることも必要なかもしれません。「お盆だからって縁起でもない」

と言われそうですが、お盆だからこそ改めて考えてみるのはどうでしょうか？

そして何より、それまでの自分は「何がしたいのか」「どう生きたいのか」をイメージすることも大事なことだと思います。

以前、私の担当した方のターミナルケア(看取り)に携わらせていただきました。新盆に、私も自分と向き合いながら、ケアマネとして、かかわっている利用者の方々やご家族のイメージした思いを感じていく努力をしていきたいと改めて思いました。(品田)



22年9月 イベントカレンダー

日	月	火	水	木	金	土
			1 焼きそば作り (栗崎)	2 ふれあいバラエ ティー(上並榎)	3 外食会(飯塚) お化粧品デー (双葉)	4 誕生日外出 (飯塚) 南京玉すだれ (貝沢)
5 大正琴 (上並榎) デザートバイキ ング(双葉)	6 オカリーナ (上並榎)	7 観音山ファミリー パーク外出 (飯塚)松扇会 (栗崎)	8 岡本ブラザーズ (上並榎)	9 観音山ファミリー パーク外出 (飯塚)南京玉す だれ(栗崎)お化 粧デー(双葉)	10	11 南京玉すだれ (双葉)
12	13 松本グループ (栗崎)お化粧品 デー(双葉)	14 むつみ会 (栗崎)	15 ふれあいバラエ ティー(飯塚) 岡本ブラザーズ (栗崎)	16 お茶会(飯塚)	17 さわやかハーモ ニカ(上並榎)フ レンドミュージッ ク(双葉)	18 南京玉すだれ (上並榎) 第2回麻雀大会 (貝沢)
19 おやつレク (飯塚) お化粧品デー (双葉)	20 敬老の日 ビンゴ大会 (飯塚)	21 仲良しクラブ (双葉)	22 エレクトー ン(上並榎)おや つレク(飯塚)第 10回よってって 交流会(双葉)	23 お化粧品デー (双葉)	24	25
26	27 梨狩り(飯塚) ふれあいバラエ ティー(貝沢)	28 むつみ会(飯 塚)シャンソン (双葉)cousinと うたおう(貝沢)	29 3周年記念秋祭り ①(飯塚)お化粧品 デー・ふれあいバ ラエティ(双葉)	30 3周年記念秋祭り ②(飯塚) アコーディオン (栗崎)	イベントの追加や予定の変更されることがあります。最新の情報はホームページの“ようざんカレンダー”をご確認ください。	

訪問介護 ほから



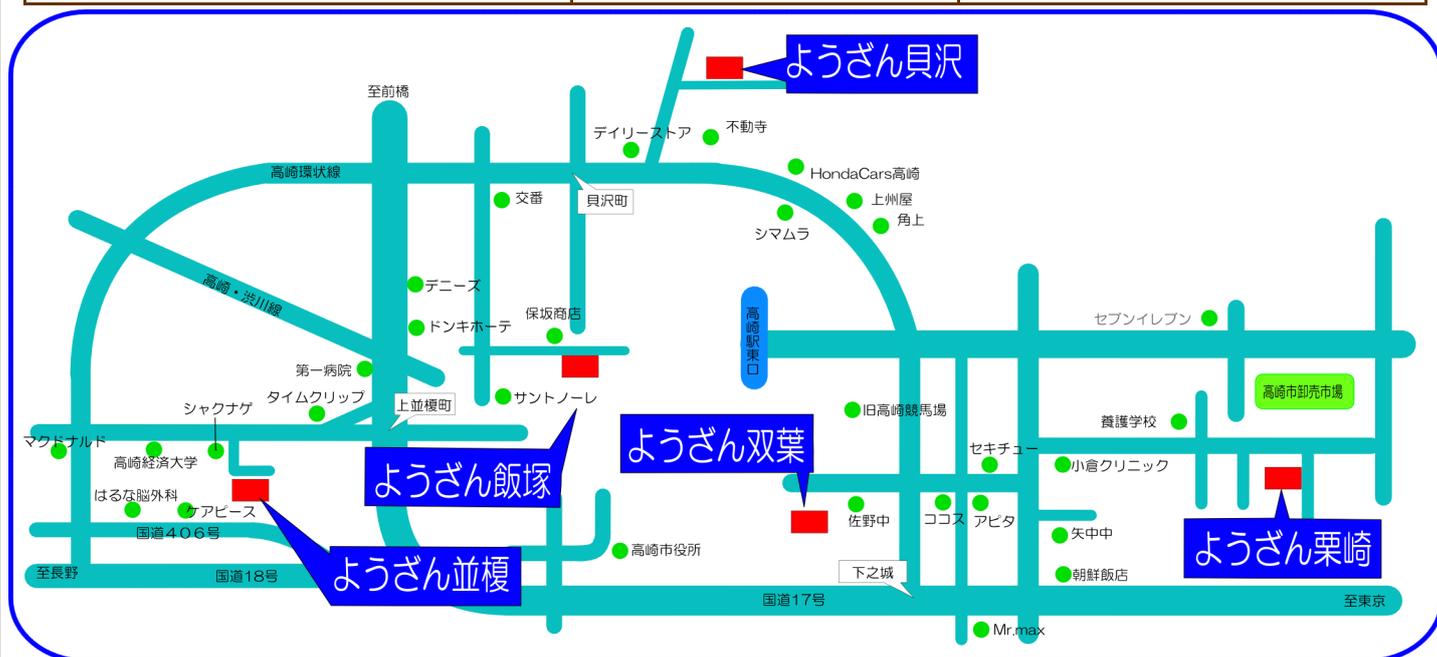
毎日猛暑が続いております。8月22日は東京、埼玉だけで100名の方が熱中症で死亡されてます。8月23日は100名以上でした。日頃十分に気を付けておられるとは思いますが、熱中症対策は万全でしょうか？水分はこまめにですね。

私たちはご自宅でのサービス提供が主です。この季節訪問して心配になるのが、家の中で冷房もなく扇風機だけで一日を過ごしている方です。中にはその扇風機も止まっていることもあります。また、エアコン

があっても使っていない方もいらっしゃいます。お年寄りの方は冷房をあまり好みませんし、若い時からの習慣もありつついつい我慢がちな様です。その結果本人も何が何だか分からないうちに気分が悪くなり、体が動かなくなり意識が無くなってしまい救急車で病院に運ばれるということになります。私も何度かそういう場面に遭遇して一緒に救急車に乗り込み病院まで行き、家族がお見えになるまで付き添いました。言ってもダメだから本人にまかせているという事では手遅れになります。家の中にいても熱中症になるという事をもう一度意識して、話し合いを深めることも大切なことではないでしょうか。(薄井)

ようざん施設案内

事業所名	提供サービス	所在地
ケアサポートセンター ようざん	小規模多機能型居宅介護	群馬県高崎市上並榎町1180 電話 027(362)0300
ケアサポートセンター ようざん並榎	小規模多機能型居宅介護	
スーパーデイ ようざん	(予防)認知症対応型通所介護	
グループホーム ようざん	(予防)認知症対応型共同生活介護	
デイサービス ようざん並榎	(予防)通所介護	
居宅介護支援事業所 ようざん	居宅介護支援	
スーパーデイ ようざん飯塚	(予防)認知症対応型通所介護	群馬県高崎市飯塚町1311-6 電話 027(370)4355
ケアサポートセンター ようざん栗崎	小規模多機能型居宅介護	群馬県高崎市栗崎町141-1 ケアサポートセンターようざん栗崎 スーパーデイようざん栗崎 電話 027(353)4393 ショートステイようざん 電話 027(386)8643 訪問介護ぽから 電話 027(386)5775
スーパーデイ ようざん栗崎	(予防)認知症対応型通所介護	
ショートステイ ようざん	(予防)短期入所生活介護	
訪問介護 ぽから	(予防)訪問介護	
ケアサポートセンター ようざん貝沢	小規模多機能型居宅介護	群馬県高崎市貝沢町1492-1 電話 027(386)5043
スーパーデイ ようざん貝沢	(予防)認知症対応型通所介護	
ケアサポートセンター ようざん双葉	小規模多機能型居宅介護	群馬県高崎市双葉町22-9 電話 027(386)9943
スーパーデイ ようざん双葉	(予防)認知症対応型通所介護	



<http://youzan.jp/>